

スキー修学旅行の現況と課題について －信州スキー修学旅行を取材して－

[志賀高原でのスキー修学旅行実施事例]

	8 : 25	集合
第一日目 2月7日(月)	9 : 03	岐阜駅出発
	12 : 00	松本駅からバス乗車
	14 : 20	志賀ハイランドホテル 入室、ウェア着用、 ゲレンデへ移動
	15 : 15	スキースクール開校式
	18 : 15	夕食、入浴その他自由時間
	22 : 30	消灯・就寝
第二日目 2月8日(火)	6 : 30	起床、朝食
	8 : 30	午前講習
	~11 : 00	
	13 : 00	午後講習
	~15 : 00	
	18 : 00	夕食、入浴その他自由時間
	22 : 30	消灯・就寝
第三日目 2月9日(水)	6 : 30	起床、朝食
	8 : 30	午前講習
	~11 : 00	
	13 : 00	午後講習
	~15 : 30	
	18 : 00	夕食、入浴その他自由時間
	22 : 30	消灯・就寝
第四日目 2月10日(木)	6 : 30	起床、朝食、荷造り
	8 : 30	午前講習、閉校式
	~9 : 20	用具返却の後、着替え
	11 : 10	ホテル出発
	14 : 00	松本駅出発
	17 : 00	岐阜駅着
	17 : 15	解散

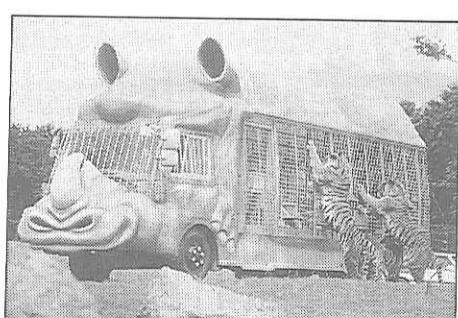


IV
おわり

志賀高原でスキー修学旅行を取材する中で、熱心にスキーライドを取り組む学生たちの楽しそうな輝いた表情に出会った。都会での日常の無機質な感覚から離れ、大自然の中で人間的な成長を促す有効的な体験学習として、今後もスキー修学旅行が発展を遂げてゆくことを期待するものである。



動物たちとふれあいながら楽しく学ぶ。



シングルバス専セーター料金1台17,000円(通常21,000円・定員20~35名)

- 営業受付時間
9:00～17:00（3月16日～11月15日）
9:30～16:00（11月16日～3月15日）
 - 修学旅行料金（消費税含む）
高校生 1,200円 中学生 900円
小学生 800円
 - ※ ガイドラジオ、バス1台につき1100円

九州自然動物公園

〒872-0722 大分県宇佐郡安心院町大字南畠
TEL (0972) 42-2221/FAX (0972) 42-2222

首都東京を見て 何かを /

東京ドームもすぐ近く
お泊りは 都心の
経験豊かな

本郷の旅館へ

本鄉旅館協同組合

〒113-0033 東京都文京区本郷4-36-3 TEL 03-3813-9381



當麻寺 東西両塔

三
難波より京に至るまで大道を置く。(日本書紀)
我が国最古の官道竹内街道は、七世紀はじめに造られた。日本書紀によれば推古天皇三十一年(六一三)十一月のことである。
難波は海を通じて大陸に目を開き、竹内街道によって政治の中心であつた飛鳥に文物が運ばれ、飛鳥文化の花が咲いた。

中世以降は堺から大和へ江戸時代には、伊勢参詣の商品流通路として、また人の街道として大きな役

郎女を主人公に配した。
郎女は「称讚淨土經」千

部の手写を頒願し、二上山

が残されている。阿吽の仁王像を安置した東大门を入れると、まず目に

つくのは鐘楼だが、國宝の重文指定の諸仏が並ぶ。當麻寺のもう一つの顔は、次第に凝り成して、照り充ちた色身現し世の人期のものだという。

大和路遍歴(35)

當麻路(下)

當麻寺には、國宝八件を古の塑像で、白鳳時代のもはじめて多くの重要文化財のだと伝えられる。

講堂(重文)は治承の兵が庭を彩る。水琴窟が静かな庭に澄んだ音を奏てる。

遊式庭園が美しい。花の寺として知られ、春には牡丹が西塔を取り込んだ池泉回廊は、東西両塔を一望できるのは、も国宝に指定されている。東西両塔のすぐ近くにある

小高い丘に展望台が設けられた塔頭西南院と曼荼羅堂は西塔を奥院だ。西南院の西にある奥院だ。西南院は西塔を安置されていて、二上山に墓のある大津彦と、鎌足曾孫の藤原南家

折口信夫は「死者の書」によつては、昼は相応な人通りがある。(中略)當麻

路である。折口信夫は「死者の書」によつては、昼は相応な人通りがある。(中略)當麻

の花が咲いた。當麻寺には、國宝八件を古の塑像で、白鳳時代のもはじめて多くの重要文化財のだと伝えられる。

講堂(重文)は治承の兵

が庭を彩る。水琴窟が静かな庭に澄んだ音を奏てる。

遊式庭園が美しい。花の寺として知られ、春には牡丹が西塔を取り込んだ池泉回廊は、東西両塔を一望できるのは、も国宝に指定されている。東西両塔とも水煙

が八輪(普通は九輪)である。東西両塔とも水煙

のすぐ近くにある。當麻寺は今もそのすぐ近くにある。當麻寺は今もそ

立の薬師寺の例はあるが、曼荼羅堂と、その前方左右に通っている。二上山の男

は、當麻寺のかかる厨子

の「山越阿弥陀」を結んだ

伝説と淨土教先達惠信僧都

は當麻曼荼羅のかかる厨子

とともに國宝に指定されて

いる。金堂(重文)は鎌倉初期の建物で、堂内の弥勒

佛坐像(國宝)は我が國最

古の伽藍は、正面の本堂

と見えぬ尊い姿が顯われた」のを見るのである。

言うまでもなく、中将姫

にいる金堂及び講堂であ

る。そのうち、曼荼羅堂

は當麻曼荼羅のかかる厨子

とともに國宝に指定されて

いる。金堂(重文)は鎌倉初期の建物で、堂内の弥勒

佛坐像(國宝)は我が國最

古の伽藍は、正面の本堂

と見えぬ尊い姿が顯われた」のを見るのである。

言うまでもなく、中将姫

にいる金堂及び講堂であ

る。そのうち、曼荼羅堂

は當麻曼荼羅のかかる厨子

とともに國宝に指定されて

いる。金堂(重文)は鎌倉初期の建物で、堂内の弥勒

佛坐像(國宝)は我が國最

古の伽藍は、正面の本堂

と見えぬ尊い姿が顯われた」のを見るのである。

言うまでもなく、中将姫

にいる金堂及び講堂であ

る。そのうち、曼荼羅堂

は當麻曼荼羅のかかる厨子

とともに國宝に指定されて

いる。金堂(重文)は鎌倉初期の建物で、堂内の弥勒

佛坐像(國宝)は我が國最

古の伽藍は、正面の本堂

と見えぬ尊い姿が顯われた」のを見るのである。

言うまでもなく、中将姫

にいる金堂及び講堂であ

る。そのうち、曼荼羅堂

は當麻曼荼羅のかかる厨子

とともに國宝に指定されて

いる。金堂(重文)は鎌倉初期の建物で、堂内の弥勒

佛坐像(國宝)は我が國最

古の伽藍は、正面の本堂

と見えぬ尊い姿が顯われた」のを見るのである。

言うまでもなく、中将姫

にいる金堂及び講堂であ

る。そのうち、曼荼羅堂

は當麻曼荼羅のかかる厨子

とともに國宝に指定されて

いる。金堂(重文)は鎌倉初期の建物で、堂内の弥勒

佛坐像(國宝)は我が國最

古の伽藍は、正面の本堂

と見えぬ尊い姿が顯われた」のを見るのである。

言うまでもなく、中将姫

にいる金堂及び講堂であ

る。そのうち、曼荼羅堂

は當麻曼荼羅のかかる厨子

とともに國宝に指定されて

いる。金堂(重文)は鎌倉初期の建物で、堂内の弥勒

佛坐像(國宝)は我が國最

古の伽藍は、正面の本堂

と見えぬ尊い姿が顯われた」のを見るのである。

言うまでもなく、中将姫

にいる金堂及び講堂であ

る。そのうち、曼荼羅堂

は當麻曼荼羅のかかる厨子

とともに國宝に指定されて

いる。金堂(重文)は鎌倉初期の建物で、堂内の弥勒

佛坐像(國宝)は我が國最

古の伽藍は、正面の本堂

と見えぬ尊い姿が顯われた」のを見るのである。

言うまでもなく、中将姫

にいる金堂及び講堂であ

る。そのうち、曼荼羅堂

は當麻曼荼羅のかかる厨子

とともに國宝に指定されて

いる。金堂(重文)は鎌倉初期の建物で、堂内の弥勒

佛坐像(國宝)は我が國最

古の伽藍は、正面の本堂

と見えぬ尊い姿が顯われた」のを見るのである。

言うまでもなく、中将姫

にいる金堂及び講堂であ

る。そのうち、曼荼羅堂

は當麻曼荼羅のかかる厨子

とともに國宝に指定されて

いる。金堂(重文)は鎌倉初期の建物で、堂内の弥勒

佛坐像(國宝)は我が國最

古の伽藍は、正面の本堂

と見えぬ尊い姿が顯われた」のを見るのである。

言うまでもなく、中将姫

にいる金堂及び講堂であ

る。そのうち、曼荼羅堂

は當麻曼荼羅のかかる厨子

とともに國宝に指定されて

いる。金堂(重文)は鎌倉初期の建物で、堂内の弥勒

佛坐像(國宝)は我が國最

古の伽藍は、正面の本堂

と見えぬ尊い姿が顯われた」のを見るのである。

言うまでもなく、中将姫

にいる金堂及び講堂であ

る。そのうち、曼荼羅堂

は當麻曼荼羅のかかる厨子

とともに國宝に指定されて

いる。金堂(重文)は鎌倉初期の建物で、堂内の弥勒

佛坐像(國宝)は我が國最

古の伽藍は、正面の本堂

と見えぬ尊い姿が顯われた」のを見るのである。

言うまでもなく、中将姫

にいる金堂及び講堂であ

る。そのうち、曼荼羅堂

は當麻曼荼羅のかかる厨子

とともに國宝に指定されて

いる。金堂(重文)は鎌倉初期の建物で、堂内の弥勒

佛坐像(國宝)は我が國最

古の伽藍は、正面の本堂

と見えぬ尊い姿が顯われた」のを見るのである。

言うまでもなく、中将姫

にいる金堂及び講堂であ

る。そのうち、曼荼羅堂

は當麻曼荼羅のかかる厨子

とともに國宝に指定されて

いる。金堂(重文)は鎌倉初期の建物で、堂内の弥勒

佛坐像(國宝)は我が國最

古の伽藍は、正面の本堂

と見えぬ尊い姿が顯われた」のを見るのである。

言うまでもなく、中将姫

にいる金堂及び講堂であ

る。そのうち、曼荼羅堂

は當麻曼荼羅のかかる厨子

とともに國宝